

吉原まちあるきMAPが完成 ～報告会の開催～

漁師町として歴史的な町並みが残る舞鶴市吉原地区において、京都女子大学と市は連携して調査を進めており、このたび「吉原まちあるきMAP」(PDF版)が完成いたしました。

また、当該調査には吉原地区の住民に多くの協力をいただいていることから、住民を対象とした完成報告会を開催します。

【吉原まちあるきMAP完成報告会】

- 1、制作目的 吉原地区に残る漁師町特有の町並みの魅力を広く発信する。
- 2、日時 令和6年3月3日(日) 13時00分～15時00分
- 3、場所 京都府漁業協同組合 舞鶴支所
(舞鶴市下安久無番地。「舞鶴湾かき小屋 美味星」南隣)
当日受付(先着100名)
- 4、内容 吉原まちあるきMAPの紹介
建造物の構造調査の結果報告
吉原地区でヒアリングした生活風習の結果報告
JR西舞鶴駅から吉原地区までの散歩おすすめコースの紹介
- 5、発表者 京都女子大学家政学部生活造形学科 大学院生および3回生
教授 鶴岡典慶
准教授 是永美樹

【調査の経過】

京都女子大学は、吉原地区の歴史的建造物や町並み等の調査を平成29年から実施しており、調査研究を進める中で同地区の入江や道路・小路・路地・敷地割などが、江戸時代から続く漁師町としての歴史的景観の価値を有していることが判明してきた。

そこで、令和2年から同大学と歴史的景観の保存活用を目的とした研究を進めている。